

# 総合交通メールマガジン 第17号

平成21年12月4日発行

発行元：国土交通省 政策統括官付 高橋参事官室

## 目次



### Topics

- ・「モビリティサポートモデル事業」実施箇所の取組について  
(奈良県橿原市、国土交通省 政策統括官付 参事官室)



### 地域の取組紹介

- ・えちぜん鉄道株式会社
- ・愛知県新城市



### Information

- ・総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ・地域の取組募集！！



### 編集後記

## Topics



### 「モビリティサポートモデル事業」実施箇所の取組について

(奈良県橿原市、国土交通省 政策統括官付 参事官室)

参事官室では、人の移動に着目し、出発地から目的地に至るまでの総合的な交通に関する施策を推進しています。今年度から「モビリティサポートの推進」施策を創設し、歩行者が必要に応じ移動に関する情報を入手し、快適・安心かつ安全に移動して積極的に活動できる環境を構築することを目的に、ユビキタス技術等を活用したモビリティサポートサービスの普及展開を推進しています。

それに伴い、当室では、モビリティサポートサービスの普及展開を目指した取組に対して支援する「モビリティサポートモデル事業」を実施しています。今年度はモデル事業の実施箇所を7箇所選定しており、本号では奈良県橿原市の取組を紹介致します。

同市に位置する重要伝統的建造物群保存地区（以下、「重伝建地区」という。）「今井町」は、東西600メートル、南北310メートル、伝統的な町屋が500軒以上も残るといふ奇跡の町です。

今井町内の道路については、見通しのきくものは少なく、一度屈折させてあるものがほとんどであり、観光客が道に迷いやすいという弊害があります。また、今井町は、他の重伝建地区のように観光地化されておらず、ほとんどの家に今も住民が生活を営んでいるという側面も有しています。

このようなことから、より身近にかつ簡単に、観光客が地域住民やボランティアガイドとコミュニケーションを深めながら、より詳しい情報を入手することができる観光システムの構築に向けて、約2ヶ月間（10月9日から12月13日まで）歩行者の移動支援サービスの提供を行っています。

約2ヶ月間のサービス提供を踏まえ、ユビキタス技術が持っている性質を活かして地元住民と観光客が良質な距離を保った交流を促進するという新しい観光モデルの構築のため、その克服すべき課題や問題点の抽出と精査及び将来ビジョンを提案することが期待されています。



UC（ユビキタスコミュニケーター）の  
トップ画面



移動支援サービスの体験風景

【奈良県橿原市の取組概要についてはこちら↓】

<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/0911kashihara-nara.pdf>

国土交通省「モビリティサポートの推進」サイトホームページ：

[http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu\\_soukou\\_tk\\_000023.html](http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000023.html)

今井町ユビキタス計画協議会ホームページ：

<http://www.city.kashihara.nara.jp/ubiquitous/imai.html>

奈良県橿原市ホームページ：<http://www.city.kashihara.nara.jp/>

## 地域の取組紹介

### えちぜん鉄道株式会社

えちぜん鉄道株式会社は、福井県内で勝山永平寺線、三国芦原（あわら）線の2線を経営する第三セクターの鉄道会社です。同社は、その前身の鉄道事業者が2度の事故により廃線を決めた鉄道を、沿線住民の熱い思いにより運行再開にこぎつけました。

同社は、沿線住民が主役の鉄道であることを明確に位置づけ、地域との共生を第一義的に掲げるとともにサービス業としての鉄道事業を目指しています。そのような企業理念に基づいた、利便性の向上、サービスの向上、沿線地域との連携等、数多くの地域密着型の取組に関し、「顧客様満足度日本一の鉄道事業めざして」と題して紹介頂きます。



冬晴れのえちぜん鉄道



アテンダントの乗務風景

【えちぜん鉄道株式会社の取組概要についてはこちら↓】

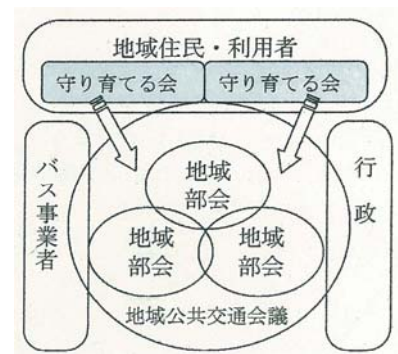
<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/0911echizen.pdf>

えちぜん鉄道株式会社ホームページ：<http://www.echizen-tetudo.co.jp/>

### 愛知県新城市

利用者、住民主体の組織を活用して、公共交通の活性化に取り組んでいる事例として、愛知県新城市より、「新城市における公共交通活性化の取組—路線を守り育てる会—」について紹介頂きます。

愛知県新城市では、バス路線を協議する場は従来のような全市的な組織だけではなく、ひとつのバス路線に限定した利用者、住民が参加する組織が必要であるとの結論に至り、地域公共交通会議の下部組織として「路線を守り育てる会」が組織されています（現在3組織）。特に積極的な活動を行っている会では、その活動効果として、顕著なバス利用者数の増加が見られます。



地域公共交通会議の検討体制

## つくでバスかわら版 秋号

年4回(季刊)、市営バスのホットな情報をお届けします。

平成21年10月16日発行  
つくであしがる線を  
守り育てる会

作手総合支所 地域振興課  
市営バスの問い合わせ先  
作手総合支所 地域振興課  
電話: 37-2211

ほほえましい車内  
のひとコマです。

ある日のあしがる線  
7月9日、乗れどと乗る本郷コースに  
乗用1052(乗用・5-2)のバスが乗客  
へ東南アジアの文化に触れ、入館料に  
付コヒーヒーと持参の別紙で葉書を取  
らせて頂き48(3便)にて終了した。  
従前は乗客側に行方不明の乗客の乗  
しへの対応が好評で、乗客は乗客  
乗客より乗客したら、ほほえましい  
あしがる線さんには忘れ物や忘れ物を  
おぼたせたら、『乗客側より乗客側で  
乗客ささんとのコミュニケーションのハ  
ットに、南に開ける夏の秋の美しい景  
色を見ながらの乗客(アヒル乗客)の一  
日です。

つくであしがる線守り育てる会 会長  
村田雄子

6月末から7月下旬にかけて、作手総合支所職員が、市営バスに乗る「乗降調  
査」を実施した。利用者の方々と直接会話ができ貴重なご意見をたくさんい  
ただきました。今回はアンケートの一部をご紹介します。

### あしがる線水曜・土曜ルートで もみじ園に行きましょう！

唱歌が自然に口をひいて出る景色そのままの巴  
川国定公園の紅葉(もみじ)  
見頃は11月下旬  
くらが里谷や風来寺山や巴川の湖に紅葉します。

小林・山内  
2便で下車

国定公園  
見ながらの  
園内ツアーへ

交野七ヶ岡  
バス停立  
で乗車



巴川の紅葉

### 守養線に乗って あしがる線 秋の里でひと休み

かあちゃん手作りメニューにつつま。おいしい！え  
んまん餅(個100円)に最新の紅葉！  
園内を歩けば美しいせせらぎに、素晴らしい石仏さんに出  
会える。

あしがる線  
4-9便で下車

あしがる線  
5-7便で乗車



えんまん餅



あしがる線

おすすめ情報 秋にぴったりのコースをご紹介します

### あしがる線水曜ルート 今年のフジがまた元気に咲く！

中河内の佐藤さん家にある桜の木(積立樹齢40  
0年以上)は、今年黄色でいっぱいかな。

中河内老人  
の家前バス  
停で下車

フジが  
咲き  
終わる

中河内老  
人の家前バス  
停で乗車



フジが咲

### あしがる線水曜ルートで 秋の山寺とイヌツギを見に行こう

山にあるお寺(仁王様が有名)とイヌツギ(観  
音菩薩と推定され、県の天然記念物に指定されて  
いる)そして仏眼岩と雷電ガシを見よう。文殊山  
に登りやぐらから秋の山景を眺めてみよう。

山内バス  
停で下車

山内バス  
停で乗車



山寺



イヌツギ

**利用者コーナー** アンケート番外編  
利用者の方から頂いたご意見をちょっと紹介。

「バスを無くさないで欲しい、継続して欲しい、無くならないで欲しい。」  
「一人で乗って、バスがあるおかげで診療所やちょっとした買い物もできるのありがたい。」  
「グループバスを使って作手の散歩を楽しんでいます。」  
「駅にバスが来てくれると助かる。」  
「市営バスの存在を知らない高齢者が多いのでPRをもっとすべきです。」  
「週1回は乗ることがあるので、1日の乗車数を減らしてでも週1の乗車を増やして欲しい。」  
「時間をもっと戻して。」

いただいたご意見を参考に、もっとお役にたいて気持ちよく利用していただけるよう努めています。

「路線を守り育てる会」発行のバスかわら版

【愛知県新城市の取組概要についてはこちら↓】

<http://www.ml.it.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/0911shinshiro-aichi.pdf>

愛知県新城市ホームページ：<http://www.city.shinshiro.lg.jp/>

## Information

### 総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

総合交通メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて内容を充実させていきたくと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、どのようなことでも構いませんので、ご意見等頂けると幸いです。様式、送付先については、下記URLをご利用下さい。

URL：<http://www.ml.it.go.jp/seisakutokatsu/soukou/soukou-magazine/iken-merumaga.xls>

### 地域の取組募集！！

当室では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することにより、各地域でノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。

## 【情報提供頂く内容】

例えば、

- ・ 低炭素社会の実現に向け、モビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- ・ 公共交通の利便性向上を目指した取組
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取組 など

※ これまでに、推薦頂いたものも含めて35件の取組を紹介させて頂きました。

バックナンバー一覧：

[http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu\\_soukou\\_tk\\_000005.html](http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html)



今回の「総合交通メールマガジン」では、地域の取組紹介として、えちぜん鉄道株式会社から、「顧客様満足度日本一」という明確な目標を掲げ、おもてなしの心でサービス向上に努めている取組を紹介頂きました。愛知県新城市からは、バス路線を協議する場として、利用者、住民主体の組織である「路線を守り育てる会」を中心に紹介頂きました。業務等のご参考にして頂ければ幸いです。

また、当室が実施している「モビリティサポートモデル事業」の実施箇所の取組として、奈良県橿原市の取組について紹介致しました。同市今井町では、12月13日（日）まで歩行者の移動支援サービスの提供を行っていますので、近隣の方々をはじめ、体験頂ければと思います。

（T. K.）

### 【問い合わせ先】

国土交通省 政策統括官付参事官室 メールマガジン担当 小林、近藤

TEL：03-5253-8111（内線53-113、53-117）

FAX：03-5253-1675

E-mail：soukou@mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/index.html>

